

サイクリングターミナルの今後について

篠木 正明 議員

質問 なぜ、利活用の方向性が福祉施設になったのですか。

答 市民や有識者による利活用意見交換会で、健康増進施設またはコミュニティー施設の要望が多く出されました。また、民間事業者へのアンケートで、4事業者から障がい者福祉施設

としての利活用を希望する回答がありました。就労系障がい者福祉サービスであれば、利活用意見交換会の要望に対応できる可能性があることから、福祉施設としての利活用となりました。

質問 利活用意見交換会で、健康増進施設等の要望が多かったと言いますが、健康

増進施設が良いという人も個別意見では観光施設的な活用をしてほしいと要望しています。また、報告書には「観光利用の必要性は高い」と書かれています。観光的な活用が意見交換会の意見なのではないですか。

答 市民が求めているのは、観光を重視した施設という認識はありません。

質問 福祉施設ではなく、観光施設としての活用を模索すべきではないですか。

答 旧秋元別邸から花山

公園までを賑わい創出エリア、サイクリングターミナルを含む区域を水辺空間の形成エリアとして位置づけ、賑わい創出エリアを重点に考えたいと思います。

質問 サイクリングターミナル周辺も観光的な活用ができれば、賑わい創出エリアの賑わいを作る効果があると思います。

土地と建物は売却する方針ですが、城沼南岸の観光にとつて一等地を売却してよいのですか。

答 賑わいを創出するためにも、魅力あるつつじが岡公園にすることに重点を置き、投資を分散化するのはなく、サイクリングターミナルの土地と建物は売却したいと考えています。

意見 民間に売却した場合、将来的には転売され、住宅地等になる懸念があります。ロケーションが良く、心安まる場所を将来の市民に受け継いでいくのが、今を生きる我々の役目なのではないでしょうか。

議員研修会を開催

歴史エンターテインメントと地域おこし

「聖地巡礼を仕掛けろ！」

2月22日(金)・文化会館小ホール



持続可能なまちづくりに向け、多くの自治体が交流人口の拡大による、地域活性化の方策を模索しております。近年では、アニメや映画等の名所・名場面の舞台を訪れる「コンテンツリズム」による地域活性化

化の効果が期待されており、本市においても、アニメ「宇宙よりも遠い場所」における舞台になっているほか、館林城主であった徳川綱吉公等の歴史上の人物を活用したまちづくりを進めているところ です。



議員研修会の様子と講師の瀧津孝氏

こうした状況の中で、市議会といたしましても、今後の交流人口拡大に向けた活用のヒントとして、アニメや歴史エンターテインメントが持つ可能性や意義、期待される成果などについて考えるため、歴史エンターテインメント作家の瀧津孝氏を講師に招いて、「歴史エンターテインメントと地域おこし」聖地巡礼を仕掛けろ！」と題した研修会を、2月22日、文化会館小ホールにおいて開催し、

本市職員をはじめ、邑楽郡内の町議会議員の皆様や本市区長協議会及び商工会議所の方々などにも多数ご参加いただき、「聖地巡礼」により地域を大きく活性化させている実例や、アニメシリーズの成功にはファンの声に耳を傾けると同時に、地域住民の理解が必要であること、本市が今後掘り起こすべき歴史上の人物の提案等について、自身が実際に体験した事例を交えて、ご講演いただきました。